

12

DECEMBER
2013



こ が
古河

広
報

No.99

今月の主な内容	
● 秋のイベント	2
● 障がいのある人への 福祉サービス	4
● 国保事業健全化計画	8
● 災害時の情報発信	13

楽しいイベント 盛りだくさん 秋の古河

～後半編～



11月2日・3日 古河総合公園
古河よかんべまつり



11月9日 中央運動公園
青少年のための科学の祭典





広報古河11月号に引き続き、市内各地で開催された秋のイベント後半編をご紹介します。



10月20日 古河地区市民運動会
11月3日 総和地区市民運動会



10月29日～ ネーブルパーク
第8回古河菊まつり



障がいのある人の 日常生活を応援します

市では、障がいのある人が、住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、さまざまな生活支援を行っています。

【問】障がい福祉課(総和福祉センター「健康の駅」内)
☎92-4919 FAX 92-5544

病院にかかるときの費用の一部を助成します



○精神通院医療費

対象 精神障がいのある人
内容 通院治療するときに、治療費の一部を助成します
費用 原則1割負担、所得により負担上限あり

○更生医療費

対象 身体障害者手帳を所持している人
内容 障がいの更生のために治療・手術を受けるとき、治療費の一部を助成します
費用 原則1割負担、所得により負担上限あり

○育成医療費(申請窓口は障がい福祉課のみ)

対象 18歳未満で身体に障がいや病気があり、放置すると将来身体に障がいが残る可能性があるが、手術等の治療で生活能力の改善が期待できる人
内容 治療費の一部を助成します
費用 原則1割負担、所得により負担上限あり

○タクシー利用料金

対象 身体障害者手帳3級以上、視覚障害4級または下肢障害4級以上、療育手帳④・A、精神保健福祉手帳2級以上を所持している人
内容 通院や機能回復訓練施設へ通所したとき、タクシー料金の一部を助成します
費用 タクシー料金の半額(1カ月上限6,000円)を助成します
※自動車税、軽自動車税の減免を受けている人は対象外。

○歯科治療施設通院

対象 身体障害者手帳(肢体不自由)1級、2級、療育手帳④・Aを所持している人
内容 歯科治療のために自宅から20km以上の距離のある歯科治療施設に通院した場合、交通費の一部を助成します
費用 月2回まで交通費を助成します(1回1,000円)

日常生活用具の購入費の助成

対象 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者手帳を所持している人、難病患者等
種類 入浴補助用具、拡大読書器、情報受信装置、特殊寝台、ストマ用装具など
費用 原則1割負担、所得により負担上限あり

補装具の製作費・修理費の助成

対象 身体障害者手帳を所持している人、難病患者等
種類 盲人用安全杖^{つえ}、義肢、車椅子^{いす}、補聴器など
費用 原則1割負担、所得により負担上限あり



手話通訳者等を派遣します

対象 聴覚障害、音声・言語機能に障がいのある人
内容 病院や学校、各種相談に行くときに、手話通訳者や要約筆記奉仕員を派遣します
費用 無料

手当を支給します



○特別児童扶養手当

次のいずれかに該当する20歳未満の障がい児を家庭で養育している保護者は、申請により手当を受けることができます。

対象 身体障害者手帳のおおむね1級～3級、または療育手帳④・A・B程度の障がいのある児童(20歳未満)を養育している人(世帯の所得制限あり)

手当の月額 1級:5万50円 2級:3万3,330円

○特別障害者手当

対象 最重度の障がいがあるため、日常生活において常時特別の介護を必要とする在宅の20歳以上の人(世帯の所得制限あり)

手当の月額 2万6,080円

○障害児福祉手当

対象 重度の障がいがあるため、日常生活において常時介護を必要とする在宅の20歳未満の人(世帯の所得制限あり)

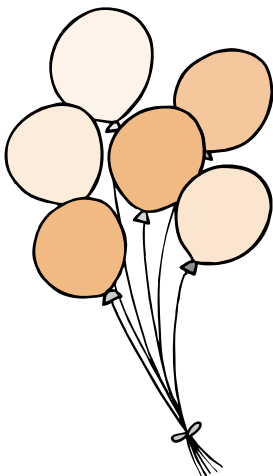
手当の月額 1万4,180円

○在宅心身障害児福祉手当

対象 身体障害者手帳のおおむね1～3級、または療育手帳④・A・B程度の障がいのある児童(20歳未満)を養育している人

手当の月額 3,000円

※障害児福祉手当との併給はできません。



その他のサービス



○運転免許取得費用の補助

対象 身体障害者手帳1～4級の所持者で、就労等のため運転免許を取得する人

内容 10万円を限度として、取得費用の3分の2以内

○自動車改造費用の補助

対象 身体障害者手帳1級・2級の上肢、下肢もしくは体幹機能障害で就労等のため自分で運転する人

内容 手動装置、左足用アクセル、足踏式方向指示器、右駐車ブレーキレバー、足動装置等の改造等の費用

限度額 10万円

○重度障害者(児)住宅リフォーム助成制度

対象 身体障害者手帳1級・2級の下肢もしくは体幹機能障害、または療育手帳④を所持している人

内容 住宅内外における移動を容易にするための住宅改修費として、35万円を限度額とし経費の4分の3を助成します

○有料道路通行料金割引 ○NHK放送受信料の減免

○身障者等用駐車場利用証の交付 などがあります

各種制度・サービスを受けたい場合

障がい福祉課(総和福祉センター「健康の駅」内)、市民サービス課(総和庁舎)または市民サービス室(古河庁舎・三和庁舎)に事前に申請、ご相談ください。

※障がいのある人の状況によっては対象とならない場合があります。詳しくは問い合わせください。

古河市障がい者 相談支援事業

気軽に
相談しましょう



次の相談支援センター等で相談できます。まずは、電話等で問い合わせください。

相談支援センター等	所在地	連絡先	利用時間
① 【古河市基幹相談支援センター】 青嵐荘つくし園相談支援事業所	尾崎323	☎ 77-3838 FAX 77-3840	年中無休 午前8時30分～午後5時30分 ※夜間・休日の緊急時は電話で対応。
② 【古河市地域相談支援センター】 あじさい学園相談支援事業所	鴻巣1179	☎ 48-0431 FAX 48-0433	月曜日～金曜日 午前8時～午後5時
③ 【古河市地域相談支援センター】 まくらがの里どんぐり	上大野1943-11	☎ 97-1123 FAX 98-0221	月曜日～金曜日 午前9時～午後5時
④ 【古河市地域相談支援センター】 ライフサポートセンターネーブル	下大野736-8	☎ 91-0150 FAX 91-0152	月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時30分
⑤ 【地域活動支援センター】 地域活動支援センター煌(きらめき) ※精神障がいのある人のみ。	坂東市沓掛411-1	☎ 0297-30-3071 FAX 0297-30-3072	月曜日～土曜日 午前9時～午後5時 ※日曜日・祝日、12/30～1/3は休館。
⑥ 古河市役所障がい福祉課 (総和福祉センター「健康の駅」内)	駒羽根1501	☎ 92-4919 FAX 92-5544	月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時

②③④⑥施設の休館日：土曜日・日曜日・祝日、12/29～1/3

市では、障がいのある人やその家族を対象に、日常生活上や福祉サービス全般について、相談を受け付けています。専門的な知識を持った相談支援事業所等の職員が無料で相談に応じます。お気軽にご相談ください。

◆相談できる人は？

市内在住の身体障がい・知的障がい・精神障がい(発達障がい・高次脳機能障がいを含む)・難病等のある人が対象です。本人、家族、関係者が相談できます。

◆どのようなことを相談できますか？

各種福祉サービスの案内、情報提供、権利擁護のための必要な支援、日常生活上の不安や悩み・心配ごとなど、生活全般について幅広く相談を受け付けています。

障がいのある人を 虐待から守りましょう！

障がい者虐待に気づいた人には、市の担当窓口へ通報する義務があります。地域ぐるみの早めの対応や支援が、虐待された障がいのある人だけでなく、虐待している家族などが抱える問題の解決にもつながります。ご協力をお願いします。

古河市障害者虐待防止センター (市役所障がい福祉課内)

電話番号 0120-063801
(フリーダイヤル)
ファクシミリ 92-5544

※24時間365日対応しています。
※夜間・休日は、委託先の社会福祉法人芳香会青嵐荘つくし園相談支援事業所へ転送されます。



koga障がい者フォーラム2013 ～共に生きるまちをめざして～

11月10日、とねミドリ館(生涯学習センター総和)で「koga障がい者フォーラム2013～共に生きるまちをめざして～」が開催されました。

このイベントは、市民一人ひとりが障がいや障がいのある人に対する理解を深め、障がいのある人が心豊かに安心して暮らせるまちづくりを目的として、今年初めて行われました。重度の障がいを抱えた長男(1999年逝去)との体験を語った女優・石井めぐみさんによる基調講演や、ステージ発表、手話・点字の体験コーナーなど数多くの催しがあり、多くの人でにぎわいました。



▲石井めぐみさんの講演に熱心に耳を傾ける参加者



▲ステージ発表「ソーラン節」。手拍子が会場内に響き渡りました

私たち一人ひとりができることから行動して、障がいのある人もない人も、誰もが安心して元気に暮らせるまちづくりを目指していきましょう

「国民健康保険事業 運営健全化計画」を 策定しました

国民健康保険(国保)は、病気やけがのときに安心して医療が受けられるように、加入者が保険税を出し合い、助け合う医療保険制度です。

この制度を維持していくための市の財政状況は大変厳しくなっています。そこで、加入者が将来にわたって安心して医療が受けられる制度を維持していくため「国民健康保険事業運営健全化計画」を策定しました。

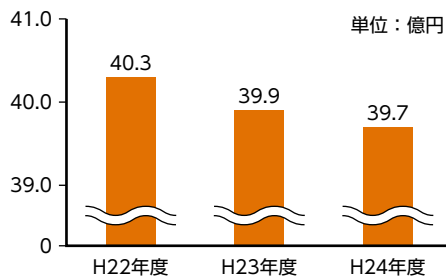
【問】国保年金課(古河庁舎) ☎ 22-5111

■ 税収が減少しています

国民健康保険の財源は、皆さんからの保険税、国・県からの補助金や負担金、市の一般会計からの繰入金で成り立っています。

保険税の収納率は、さまざまな取り組みにより向上してきていますが、長引く景気低迷による所得の減少や、少子高齢化による加入者の減少により税収そのものは年々減少しています。

【税収の推移】



■ 一般会計からの赤字補てん

国民健康保険特別会計は、一般会計からの繰入金で補てんされています。

繰入金には、地方交付税による財政措置がある法定繰入金と、財政措置がなく一般会計の財源で負担している法定外繰入金があります。

平成24年度の法定外繰入金は8億1400万円にもなり、この繰入金がなければ赤字決算となってしまいます。平成25年度予算でも法定外繰入金を11億2800万円見込んでいます。

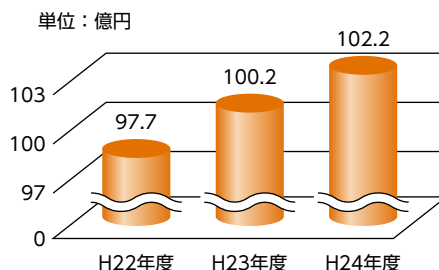
法定外繰入れは「国保加入者以外の市民にも税負担をお願いしている」ということです。

■ 医療費が伸び続けています

加入者の高齢化や生活習慣病の増加などにより、医療費(保険給付費)は年々増加しています。平成24年度の保険給付費は歳出の約64%を占め、総額102億2021万円、一人当たりに換算すると21万円になります。

今後も年々2億円程度の保険給付費の増加が見込まれます。

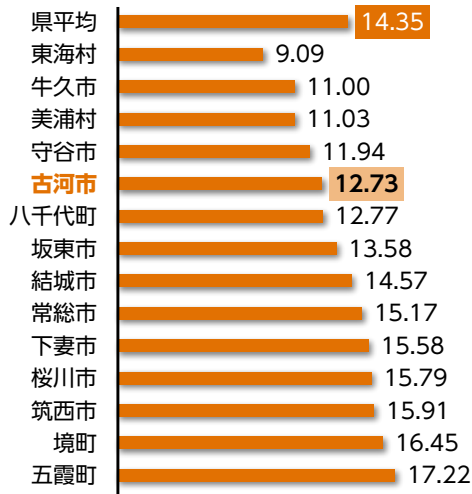
【保険給付費の推移】



医療費適正化対策として、疾病予防や早期発見・早期治療のため、特定健康診査の受診を勧める案内をするなど、さまざまな取り組みをしていますが、医療費の増加に歯止めがかからない状況です。

医療費の抑制が国保財政の安定化につながります。一人ひとりが健康に対する意識を高め、医療費を大切に使うことが必要です。

■ 県内の保険税負担率(抜粋)



※平成23年度における総所得に占める保険税の負担率(%)

古河市は県内の44市町村の中で平成23年度では5番目に低い負担率となっています。

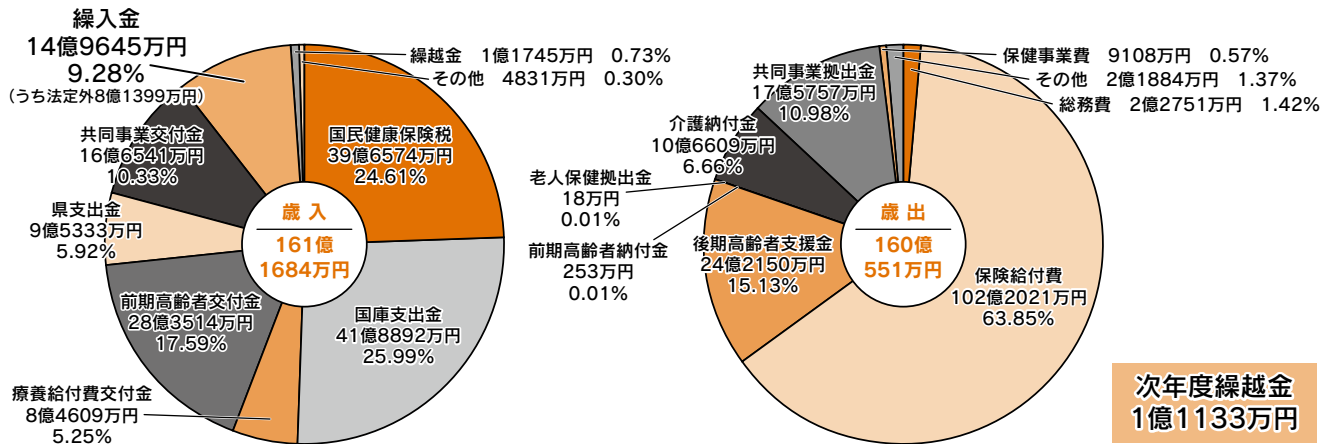
今後、市町村国保が県単位となり、仮に保険税率が平均的なものとなれば古河市においてはかなりの負担増になると想定されます。

■ 国民健康保険事業運営健全化に向けた取り組み

- 1 一般会計からの多額の法定外繰入れは、税の公平性に著しく不均衡を生じるため、保険税率を適正な税率に改定します。
- 2 疾病予防、早期発見・早期治療は将来の保険給付費の抑制につながるため、特定健康診査の受診勧奨を行います。
- 3 納税能力のある加入者に対しては、差し押えなどの滞納処分を強力に行います。
- 4 平成26年度～30年度までの5カ年を計画期間とし、保険給付費等の諸事情を勘案しながら2年ごとに計画の見直しを行います。



平成24年度 古河市国民健康保険特別会計決算



笑って楽しく
チャレンジ

脳トレ&レクリエーション



みなさん、「脳トレ(脳のトレーニング)」や「レクリエーション」が介護予防に効果があることをご存じですか？ 脳を活性化させるには、楽しみながら、瞬時に物事を判断する遊びや、手や指を使う運動が良いといわれています。
【問】 高齢福祉課(総和福祉センター「健康の駅」内) ☎92-5838

やってみましょう！脳を鍛えるトレーニング

かな計算

ひらがなで書かれた計算を、正確にすばやく解きましょう！

- ①じゅうななたすよん = ()
- ②にじゅうひくじゅうろく = ()
- ③じゅうにかけるさん = ()
- ④じゅうはちわるきゅう = ()
- ⑤ごかけるじゅうご = ()

実は、難しい問題より「簡単なもの」の方が脳の広範囲を活発に使い、活性化させることがわかっています。
※答えは一番下にあります。

なぜレクリエーションが介護予防につながるの？

レクリエーションは自然に周りの人とコミュニケーションが図れ、夢中で楽しめます。また、次のような効果があり、笑顔でいきいきとした生活ができます。

- 脳が活性化され、認知症予防につながります
- 体を動かし声を出すことで、心肺機能や口腔機能が向上します
- 「笑い」によって細胞が活性化され、免疫力がアップします
- 気分転換やストレス解消になります

介護予防教室や出前講座でレクリエーションや脳トレを実践中

市内に住む60歳以上の方が、介護予防サポーター養成講座で介護予防に関する基礎知識を学び、自ら介護予防を実践している「古河市介護予防サポーター」。平成25年11月1日現在、50人が登録しています。

サポーターは、レクリエーションや脳トレを楽しく実践できる介護予防教室(さわやか教室)や出前講座でも積極的に活動中。参加者を笑顔にしています。



▲さわやか教室でレクリエーション指導を行う介護予防サポーター(10月15日、健康の駅)

※「かな計算」の答え：①21 ②4 ③36 ④2 ⑤75

人権教育の 推進

～思いやりのある
地域社会をめざして～

「人権」とは、誰もが生まれながらに持っている権利で、人間が人間らしく生きていくための基本的権利です。しかし、依然として社会生活におけるさまざまな場面において、不当な差別や人権侵害が存在しています。

市では、すべての市民が互いの人権を尊重し、共に生きる社会を実現するために「古河市人権教育推進計画」を策定し、学校教育と社会教育の両面から、計画的に人権教育を推進しています。

【問】生涯学習課、指導課(古河庁舎)

☎22-5111

学校教育

市内の全小中学校では、教育活動全体を通じて、人権感覚や人権意識を育む人権教育を、児童生徒の発達段階に応じて実施しています。また、教職員向けの研修会や保護者への啓発も併せて行っています。その一例を紹介します。

- 人権教育研修会
- 人権教育推進訪問
- 人権週間における取り組み(人権集会など)



▲「人権について考える会」では、小・中学生の作文発表も行われています

社会教育

市民向けの講演会・研修会・生涯学習講座や、市職員やPTA等を対象とした研修会を開催しています。さまざまな学習機会を通して、人権問題に関する正しい認識を深めるとともに、それぞれの学習者に合った事業を企画・実施しています。

- 人権教育講演会
- 人権リーダー育成講座
- 人権について考える会
- PTAや家庭教育学級生(保護者)向けの研修会、学習会の支援
- 人権啓発リーフレット作成、全戸配布
- 人権ビデオ・DVDの貸し出し

12月4日～10日

人権週間



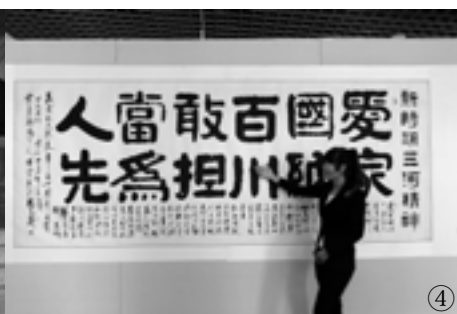
- ①三河市役所を表敬訪問。三河市の張副市長へ、世界文化遺産に登録された富士山と桜が描かれた絵画を贈呈
- ②市内中学校では、拡大映写機を使用した英語と数学の授業を見学

国際友好
交流都市

広げる 広がる 国際交流の輪 中国三河市を訪問

国際性豊かなまちづくり・人づくりのため、中国河北省三河市と国際友好交流都市協定を締結している古河市。これまで、中学生の相互訪問など交流事業を行ってきましたが、国際情勢等の事情により平成22年度から訪問が中止されていました。今回、10月14日から17日にかけて菅谷市長を団長とした古河市国際交流訪問団13人が三河市を訪問。今後も両市の友好関係が互いの市の発展につながるように、さらに幅広い分野で交流することを約束しました。

【問】企画課(総和庁舎) ☎92-3111



- ③張副市長らとの記念撮影。心温まる歓迎を受けました
- ④三河市文化広場を見学。文化会館、芸能館、体育館、図書館、科学館、展示館等の複合施設で、市民の書や写真などが展示されていました
- ⑤市内中学校を訪問した際、ソフトバレーボールを贈呈。「生徒たちの交流を深めるレクリエーションとして活用したい」と喜んでいました
- ⑥三河市の市民団体と書写や太極拳等で交流を行いました

災害時の情報発信

11月11日、古河市と福井県大野市が、「姉妹都市の災害時における行政情報発信に関する覚書」を取り交わしました。

【問】 広報室(総和庁舎) ☎ 92-3111

東日本大震災の教訓

平成23年3月11日に発生した東日本大震災では、各地で停電や浸水により通信機器に障害が発生し、市民生活に多大な影響がありました。行政においても、住民に対してホームページでの情報発信ができない状況に陥りました。

そのような中、被災したある自治体では、交流のあった遠方の姉妹都市と連絡をとり、姉妹都市のホームページ上に被災した自治体の災害情報等を掲載し、住民に情報を提供し続けたという事例があります。



▲大野市役所で覚書を取り交わしました

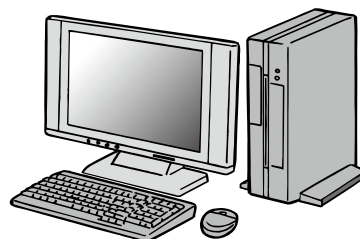


▲握手をする岡田大野市長(左)と菅谷市長

姉妹都市との連携 大規模災害に備える

覚書は、古河市、大野市において地震・台風等の大規模災害が発生し、情報機器等が損壊して、ホームページの閲覧・更新ができない状況に備えるためのものです。

被災した市は、災害情報等を電話やファクシミリなどで送信し、受け取った市が自身のホームページ上で情報の代行発信を行います。



今後、大規模災害が発生し、古河市公式ホームページが閲覧できない場合は、市の災害情報等の収集手段の一つとして、大野市のホームページ(<http://www.city.ono.fukui.jp/>)をご活用ください。

私たちが便利な生活を営むことで、地球温暖化の主な原因である二酸化炭素が排出され、急激に地球温暖化が進んでいます。

各家庭でも、電気量の節約、ごみの削減など「環境にやさしい生活」を実践していただけていますが、家庭でできる地球温暖化対策では、どんな取り組みが最も効果があるのでしょうか？

【問】環境課(三和庁舎) ☎ 76-1511

地球温暖化防止月間をきっかけに

あなたの運転方法を

見直してみませんか

地球と財布にやさしいエコドライブ

国立環境研究所(環境省所管の独立行政法人)の試算では、一般的な家庭から排出される二酸化炭素の量は、自家用車の利用からが最も大きく、環境にやさしい運転方法であるエコドライブを行うことが二酸化炭素削減効果が最も高く、金銭的にも一番節約効果があると報告されています。

「まだ運転歴の浅い私にできるの?」「特別な運転技術が必要なら、私にはちょっと無理」と考えた人。エコドライブは誰にでも簡単にできて、地球環境とお財布にやさしい運転方法です。

- ① ふんわりアクセル「eスタート」で発進
- ② 車間距離を適正にし、加速・減速をできるだけしない
- ③ 早めにアクセルオフ、エンジンブレーキを使おう
- ④ エアコンは控えめに。適正温度を心がけて
- ⑤ アイドリングストップ!
- ⑥ 計画をしっかり立てて、渋滞を避けましょう
- ⑦ タイヤの空気圧は適正に、点検・整備もしっかりと
- ⑧ クルマの軽量化も大切、不要な荷物は積まないで
- ⑨ 違法駐車は厳禁! 交通妨害や渋滞発生の元です
- ⑩ 自分の燃費を把握しよう



エコドライブ10のすすめ



市職員もエコドライブに チャレンジ

10月22日、燃費改善のコツを学ぶ「エコドライブ講習会」が市役所三和庁舎で行われ、市役所職員12人が受講しました。

講習会では、エコドライブの基礎的なポイントを学び、実際に車を運転して燃費が向上したかをチェックして、二酸化炭素削減効果の検証を行いました。



▲予想以上の燃費向上に驚きました

この冬はエコドライブ

年末年始は帰省やレジャーなど、長距離運転のマイカーが増える時期です。日ごろ自動車を利用する人は、徒歩や自転車、公共交通機関の利用を心掛けるとともに、エコドライブを実践してみてもいいでしょうか。エコドライブは、心掛け一つですぐに実践できる内容です。交通事故防止にもつながりますので、地球温暖化防止月間の12月をよい機会に、自動車の運転方法を見直してみましょう。

秋の叙勲

旭日双光章



鈴木 馨さん
(81歳・東山田)
元古河市議

旭日単光章



諏訪光英さん
(71歳・旭町)
県視覚障害者協会副会長

瑞宝双光章



鈴木桂一郎さん
(77歳・谷貝)
保護司

瑞宝単光章



江森文夫さん
(59歳・中央町)
エイケン工事部長

危険業務従事者叙勲

瑞宝単光章



佐藤吉正さん
(70歳・小堤)
元警視庁警部補



注目!

まちの話題

市の魅力を羽村市でPR

11月2日・3日、東京都羽村市で開催された「産業祭」に、古河市のお店が出店し、観光PRや特産品の販売などを行いました。また、10月12日・13日に古河市で行われた「関東ド・マンナカ祭り」では羽村市が出店。これは、1月30日に両市が災害時相互応援協定を締結したことをきっかけに、行政間の交流を深めようと初めて行われたものです。

災害時には相互に応援・協力する両市が、祭りを通じて「人と人」「市と市」がつながる交流を行いました。



▲羽村市のゆるキャラ「はむりん」と「かぼちゃ王子・こがぼっちゃん」も仲良しに

自然を守ろう！ 利根川クリーン作戦



▲今年は、ネーブルパークのポニーも参加

11月2日、「2013 利根川クリーン作戦」が行われ、早朝から行政区や自治会、地元企業、高校生ボランティアなど約500人が参加しました。利根川堤防や女沼川の河川のごみを拾い歩き、集まったごみは580kg。参加していただいた皆さん、ありがとうございました。

万一の火災にも万全です



▲迅速な消火活動のため器具整備は欠かせません

空気が乾燥し火災が発生しやすい時季を迎え、消防団の機械器具置場点検を順次、実施しています。市長、消防団長、消防署長が各分団を巡回して、消防ポンプ車や機械器具置場、詰所を点検し、緊急事態に出動体制が万全であるかを確認しました。

日ごろの思いを堂々発表



▲未来を担う中学生が熱い主張を会場に訴えました

中学生が日ごろ考えていることを発表する「中学生の主張大会」が11月15日、ユースセンター総和で行われました。市内中学校代表の9人は、身近な人への感謝の気持ちや将来の夢、自分の体験を踏まえた熱い思いを堂々と発表。会場から大きな拍手が送られました。

ストップ！ 児童虐待



▲幼い命を救ってください

11月は「児童虐待防止推進月間」。市では11月1日、古河駅と道の駅「まくらがの里こが」で、虐待根絶を呼び掛ける街頭キャンペーンを実施しました。地域が関心を持ち、子どもを見守っていくよう、主任児童委員や保健所、警察署等が通行人に訴えました。

全国の仲間たちと 自然環境の保全について話し合う

10月31日、沖縄県那覇市でラムサール条約登録湿地関係市町村長会議(全国64市町村で構成)が開催されました。この会議は、国内46カ所の登録湿地に関する市町村が、自主的に登録湿地の「保全と賢明な利用」のために知恵を出し合うことを目的に、3年に1度開催され、国際的に注目されている会議です。

古河市も渡良瀬遊水地の自然環境に配慮しながら遊水地の魅力を全国に発信するため、さらに関係市町村との連携を深めていきます。



▲平成24年7月3日にラムサール条約の登録湿地となった渡良瀬遊水地

キラッ! 輝く人だち

独創的な作品づくりで文化交流

陶芸家 おびや 帯谷 そうえい 宗英さん
(90歳・東牛谷在住)

ろくろを一切使わず、抹茶茶碗や花器などすべての作品を手びねりで作り上げる陶芸作家の帯谷さん。世界各国に足を運び、数々の講演会やデモンストレーションを約10年以上に渡り行ってきました。

今回は、現在も90歳で陶芸家として活躍する帯谷さんにお話をうかがいました。



陶器を批評する立場からプロの陶芸家へ

陶器や絵画など美術作品の批評・鑑定をする仕事をしてきた30代後半。当時、山梨県の旧家で陶器の鑑定を依頼された帰り道、ある作家の教室に招かれ、「何か作ってみたいか」と土を渡された帯谷さん。初めて土を手にしたのにもかかわらず、あっという間に見事な茶碗を作り上げ、その日をきっかけにプロとして陶芸家の道を歩むことになります。



▲気品ある数々の作品が並びます

独学で作りました作品

「師匠を持てば、師匠を目標にし、それを越えることができない。作家は常に問題意識を持ち続けなければ進歩はない」と話す帯谷さんは、師匠や弟子を持たず、会派にも属さずに独自の道を切り開いてきました。

また、ろくろを使用せず手びねりで自由自在に作り出す作品は、人々を魅了し、そして国境を越えて世界の人々の心を惹きつけます。

陶芸を通じた文化交流

日米間の貿易摩擦が問題となっていた1980年代。「海外での文化交流に協力してもらえないか」と外務省からの要請で、初めてアメリカを訪

れたのは25年前。帯谷さんが65歳のときでした。それから約10年以上に渡り、ロサンゼルスやブリュッセル、メルボルンなど世界約40以上の都市で、作品の展示や講演、デモンストレーションを行ってきました。今まで数多く訪れた都市の中でも、一番印象に残っているのは、芸術の都パリで講演会を行ったときのこと。「あなたの作品は、アジアやヨーロッパ、どの国のものでもなく帯谷芸術だと評され、認められたことが一番感動した」と当時を振り返ります。

最後に「これから日本の文化を世界により正しく知ってもらうためにも、未来を担う若い日本の芸術家たちがルールや常識にとらわれず、もっと自由に活躍できる環境が整ってほしい」と語ってくれました。

図書館のオススメ

◇一般書・新書

・微生物ハンター、深海に行く 高井研 著

ボクはこれから「しんかい6500」で水深2600mの海底へと潜る…。ナニモノでもなかった21歳の青年が、生命の起源に肉迫する科学者になるまでを綴る。『Webナショジオ』連載に加筆・修正を加え単行本化。出版社…イースト・プレス
分類…663タ

・日本人はなぜ富士山を求めるのか

島田裕巳 著

日本人が富士山を見ると心躍らせてしまうのはなぜなのか。古代から現代まで、日本人がど

のように富士山と向き合ってきたのかを振り返り、その信仰のあり方を明らかにする。

出版社…徳間書店
分類…S163シ



◇児童書・絵本

・わらうきいろオニ

梨屋アリエ 作

ひとりぼっちのきいろオニは、学校の子もたちと仲間になりたいと思いました。子どもたちに見かけのことではやしたてられても、嫌われないようにと無理をするきいろオニでしたが…。出版社…講談社 分類…913ナ

・古井戸に落ちたロバ

oba 絵・文

としよりロバが古井戸に落ちてしまった。深すぎて助けられず、じいさまは古井戸を埋めようと決心する。半ばまで埋め、古井戸を覗くと…。生きるとは、どういうことかを教えてくれる、アメリカンインディアンに古くから伝わる物語。

出版社…じゃこめてい出版
分類…Eオ

三和図書館

注目企業人!

～市内の企業を元気に支えるみんなを紹介～

「資格取得を目標に、日々前進」

株式会社 古河スバル勤務 関口靖裕さん

級自動車整備士の資格取得に向けて、先輩たちから技術を学んで成長していきたい」と、意気込みを語ってくれました。

事故を未然に防ぐために欠かせない車の整備。目標に向かってがんばってください。

「今はお客さまの自動車の定期点検や車検の仕事が中心です。現場の作業を覚えることがたくさんあり、毎日が勉強です」と話す関口さんは、今年1月から現在の職場で自動車整備士として働き始めました。

以前は、自動車部品の工場に勤務。休日には趣味で自分の車をいじったり、知り合いの自動車整備士から整備や修理のことを教わったりしたことがきっかけで、整備士の仕事に興味を持ったそうです。

まもなく働き始めて一年。「修理や整備の作業中はものすごく緊張しています。3

■プロフィール

入社1年目。休日は、ショッピングやドライブを楽しんでいます。29歳・女沼在住。



古河ヒストリー

◎還暦の神社、祭りを伝える 高野・八幡神社の60年遷宮祭

師走しわすになって振り返ると、今年もいろいろな出来事がありました。ちょっとそのなかでも気になったのが、各地で行われたさまざまな神様をめぐるお引越いすし。5月には島根県の出雲大社の遷座祭せんざさい、10月には三重県の伊勢神宮いせじんぐうの式年遷宮しきねんせんぐうがあり、おりからのパワースポットブームとあいまって、雑誌や新聞で神社が注目されました。

出雲は60年に一度、伊勢は20年に一度、造替ぞうたいといって社殿の改築を行い、御神体を定期的に移しています(遷宮・遷座)。一般に、社殿のリニューアルをすることによって、神も人間も一新し、魂のよみがえりをはかるものとされています。また、独特のスタイルを持つ神社建築の技術伝承をはかるためともいわれています。期せずして、わたくしもこのような祭りを見学する機会を得ました。

わたくしが今年訪ねたのは、市内の高野。平将門伝説で有名な八幡神社です。数年前から、高野のさまざまな祭事を見学していたおりに「平成25年は60年に一度の大きなお祭りがあるよ」といろいろ

な人に伺いました。「どんな祭りですか」と聞くと「いいや、それはまだわからない」と。とにかく、なんだかすごいことが行われるのでは、という期待感でいっぱいでしたが、なにしろ60年に一度ということなので、高野の人々もそのやり方にとまどいを持っているのではなからうかと思いました。そういえば8年前に見に行った、県北地方で行われた72年に一度の祭りでは「二度見る者は稀まれである」といわれ、その執行にあたって、過去の祭礼の研究が多くの人々によってなされたようです。

さて、高野では、晴天に恵まれた4月14日の午前10時、「奉修 大杉大明神御尊前 八幡神社御本殿六十周年 改築記念」と書かれた木札をつけた大きな御幣おひを掲げ、総代・世話人を先頭に、稚児行列ちごが繰り出しました。「高野八幡宮60年祭」と染め抜かれた旗が沿道に立ち並ぶなか、袴かほを着た総代や世話人、各町内の稚児が行列を組んで、神社の参道へと向かいます。それぞれの参拝の後、町内ごとの記念写真撮影。その後、こ

の祭りのために新築した社殿に実行委員・評議員・行事世話人・町内会長・区長などが昇殿し、午前中で神事が終了しました。午後からはありがたいことに、60年に一度という御神像のご披露。そして神楽殿では、大和田の磐戸神楽いわとかがと歌謡ショー。高野のこの60年祭も、60年に一度の改築をして、御神像を公開し参拝者をリフレッシュしている。いわば式年造替です。伊勢や出雲に行かなくとも、こんな機会に恵まれるとはなんと幸せなこと。

それにしても次は60年後…。ふと思うと、そのときは110歳に。この目で見るのは無理だろう。次は天の上から見ることになるか、いやいや、地獄の底からか。それとも生きながらえて妖怪ようかいと化してか。

古河歴史博物館学芸員 立石尚之



▲高野八幡神社の遷宮祭

文化の扉

新指定文化財紹介

～脇差(東条高田住英定作)～

今回紹介するのは、結城家の一族である恩名・山川家に伝来した脇差です。柄を差し込む茎と呼ばれる部分の表側に「常陸(州)東条高田住英定作」、裏側に「天正拾年八月吉日」という銘がそれぞれ刻まれていることから、戦国時代末期の天正10(1582)年8月に、常陸国東条庄高田郷(現稲敷市、旧江戸崎町高田)の刀鍛冶・英定によって制作されたことがわかります。刃長は42.8cmで、現在は三和資料館に保管されています。

英定が属した常州東条庄高田郷の鍛冶集団(高田鍛冶)は、もともと常陸国南部で勢力を持っていた小田氏が鎌倉府との戦いに敗れた後、

そこに進出した関東管領上杉氏の招きによって、上杉氏の所領であった越後国(現新潟県)から来橘光定が来たのがはじまりといい、その後、出羽・美濃や相模を本国とする鍛冶が来住したといわれます。

高田鍛冶は代々「定」あるいは「貞」の字を一門の証としていて、英定も「定」の字が入っていることからその系譜に連なる刀工であることがわかります。

この脇差が山川家に伝来した経緯は不明ですが、市域では数少ない高田鍛冶の作例として貴重なものです。

文化財保護係



▲脇差(東条高田英定作)と表銘

古河市にゆかりのある小説や人物を紹介

古河文学・人物館

一色悦子氏の最新刊

『さよならのかわりにきみに書く物語』

今年には田中正造の没後100年にあたります。今月は、田中正造の足尾鉍毒事件と福島原発事故をテーマとした作品についてご紹介します。淡々とした叙述ながら、だからこそ、心を動かされる、そんな作品。市内在住の児童文学者・一色悦子氏の最新作『さよならのかわりにきみに書く物語—田中正造の谷中村と耕太の双葉町—』です。

どんな作品かはタイトルからすぐお分かりでしょう。主人公は双葉町から古河に転校してきた中学生・耕太。彼の目を通して福島原発事故と足尾鉍毒事件を交錯させ、問題意識を持つことの大切さ、言葉で語ることの重要性を訴えています。社会性の強いテーマと、その

中での子どもへの信頼を描き続けてきた一色氏らしい作品といえます。

しかも、今回の作品には並々ならぬ思い入れが感じられます。氏の代表作になるといっても過言ではないと思えるのです。

たしかに、以前から「田中正造と古河のことを書きたい」と話されていました。その意味では待望の作品といえますが、加えて、福島県郡山市出身の一色氏にとって、福島原発の事故はまさに身を切られるような問題であり、けっして風化させてはならない問題だったのではないのでしょうか。

そんな一色氏の思いのこもった『さよならのかわりにきみに書く物語』。しっかりと心に刻みつけたいと思います。

古河文学館 秋澤正之



▲一色悦子氏と最新刊

■「古河ヒストリー」「文化の扉」「古河文学・人物館」「古河文学・人物館」のコーナーは今月号をもって終了します。ご愛読ありがとうございました。来月号からは新たな文化・歴史のコーナーが始まります。

毎年11月から翌年4月にかけて、ノロウイルスの感染を原因とするウイルス性の嘔吐、下痢症が流行します。特に子どもたちが集団生活をしている施設では、人から人へ感染し、その感染力は極めて強力です。

感染の流行を最小限にするために、家庭でも十分注意する必要があります。

ウイルスに感染すると?

潜伏期間は、約12時間～48時間。吐き気と嘔吐、下痢、腹痛、軽度の発熱の症状がみられます。通常、これらの症状が1日～2日続いた後に治り、後遺症が残ることもありません。症状が消えても数日から長いと1カ月間、ウイルスが便と排泄されます。

ノロウイルスは、何度でも感染しますので、子どもや高齢者など免疫力の低下している人は、特に注意が必要です。なお、感染しても発症しない場合もあります。

治療方法は?

ノロウイルスには予防ワクチンはなく、抗生剤も効果が

ありません。症状が持続する間は、脱水症状を起こさないように水分を補給しましょう。吐き気止めや整腸剤などの薬を使用する対症療法が一般的です。

感染の予防や拡大を防ぐ方法

1. 感染予防の基本は「手洗い」です。石鹸を使って30秒以上洗いましょう。特に外出後、調理前、食事前、トイレ後には、必ず石鹸でしっかり手を洗いましょう。

2. 下痢や嘔吐などの症状があるときは、直接、食品を扱うことは避けましょう。

3. 患者の嘔吐物やふん便は、適切に処理し、感染を広げないようにしましょう。嘔吐物やふん便の処理の際は、使い捨ての手袋やマスクを使用しましょう。

衣類や物品、嘔吐物を洗い流した場所

の消毒は、次亜塩素酸系消毒(濃度200ppm以上、家庭用漂白剤の場合は約200倍程度に薄める)を使い消毒します。

4. 二枚貝など加熱調理が必要な食材は、十分に加熱してから食べましょう。調理器具は洗浄・消毒をしましょう。

<参考>茨城県ホームページ
「いばらきの感染症情報」

健康づくり課



憩いのパークの魅力

ネーブルパーク研修センター 「平成館」

ネーブルパークを会場として行われた「古河菊まつり」が盛況のうちに幕を閉じ、多くのお客様で賑わった園内も少し落ち着いた雰囲気になりました。

今回は、そんなネーブルパークに溶け込んだ佇まいの研修センター「平成館」を紹介させていただきます。

「平成館」は、会議や研修はもちろん、宿泊については合宿等の大人数からお一人様でも、またご家族でのご利用も承っています。館内にはレストランや大浴場もあり、遠出をしなくても、ちょっとした旅行気分を味わうこともできます。

「平成館」では、冬のお楽しみ企画として、例年好評をいただいている期間限定宿泊



▲「つどい」の夕食はボリューム満点です



パック「つどい」を、2月末日まで実施中です。1泊2食付き(夕食時に飲み物を1本サービス)で、大人お一人様5,900円と、大変お得なパックとなっています。

ぜひこの機会に、ご家族・お友達・職場のみなさんで、忘年会や新年会で利用されてはいかがでしょうか？ みなさんのお越しを心よりお待ちしております。

●**利用期間** 12月1日～平成26年2月28日泊まで
※年末年始(12月27日～1月4日)を除く。

●**利用内容** 大人1人5,900円
※幼児・小学生・中学生も別途承ります。

●**予約方法** 下記へ問い合わせください。

【問】 ネーブルパーク研修センター「平成館」☎91-2080
HP<http://www.koga-kousya.or.jp/heiseikan/index.htm>

表紙写真



10月29日から11月23日までネーブルパークで開催された「古河菊まつり」。菊愛好者が丹精込めて育てた約1,200鉢の菊花が、晩秋の公園に彩りをそえました。

黄・紅・白など色鮮やかに咲き誇る「盆養」や「懸崖」。笑顔と「お・も・て・な・し」の心で来園者に接する古河菊むすめたち。二つの魅力が溶けあって、会場を訪れた人に深い感動を与えていました。

寄付



古河東ロータリークラブより、市内小学生へ渡良瀬遊水地下敷き7,600枚の寄付。

古河市データ

人口



(11月1日現在) 住民基本台帳から
総人口… 145,953人 (- 88)
男……………73,319人 (- 21)
女……………72,634人 (- 67)
世帯数…57,502世帯 (- 15)
()内は前月比

わが家のアイドル



ひびき
小見山響喜くん (1歳6カ月・東山田)

毎日元気に走り回りながらイタズラ大好き、ワンパクな響喜くん。最近では少しずつ言葉を覚えて、大好きなアンパンマンに向かって「アンパン」と言います。これからも何にでも興味を持ち、健康で笑顔絶えることなく、元気に成長してね。(父：正行 母：美幸)

今月の料理

団子汁

<高血圧予防食> ※4人分



- ①すいとん粉200gに水を少しずつ加え、耳たぶくらいの硬さによくこねる。中指先程度にちぎり、かたく絞った布巾をかぶせて20分ねかせる。手で伸ばし、たっぷりの湯で茹で、ざるにあげておく。
- ②干しシイタケ4枚を水で戻し、千切りにする。
- ③昆布12cmと煮干15gでだしを取り、干しシイタケの戻し汁を加える。
- ④③のだし汁800ccに、ニンジン80g(千切り)、ゴボウ80g(千切り)、里芋120g(4等分)、②の干しシイタケを加えて煮る。しょうゆ大さじ1で味を調え、①を加える。
- ⑤長ネギ50g(小口切り)を加え、軽く煮立たせる。

(1人分)

エネルギー=238kcal
タンパク質=6.1g
脂質=1.1g
カルシウム=20mg
食塩相当量=1.1g



(食生活改善推進協議会)

日々奮闘!



子育てアドバイス

子どもの靴選び



最近の子ども靴売り場をのぞくと、色とりどりの素敵なデザインの花がたくさん置かれています。「どの靴にしようかしら」と迷うのも、忙しい子育て中の、楽しいひとときですね。

その一方で、あまりにも品数が豊富で、サイズ・デザイン・材質が今のお子さんにあつたものかどうか、よくわからない…と選びづらさを感じることはありませんか？

靴を選ぶときは「サイズ(足裏の長さ・幅・甲の高さ)」「大人が履かせてあげるのか、お子さんが自分で履くのか」「かけっこ等の遊びを行うことができる年齢かどうか」の3点が大切です。

サイズは足裏の長さが最も重要です。売り場にスケールが置いてあることが多いので、正確に測ることをお勧めします。意外に見落としがちなのが幅や甲の高さ。外国製

ブランドの靴は、幅広・甲高のお子さんにはきついです。必ず試し履きをさせてあげてください。

まだ自分で靴を履けないうちは、やわらかい素材で作られた、履き口が大きく開くものをお勧めです。成長してお子さんが自分で履きたいという時期が来たら、自分で着脱しやすく足入れが楽なものがいいでしょう。

テープで引張って固定したり、靴紐代わりにゴム紐が使われているなど、工夫されたものがたくさんあります。

おおむね2歳〜3歳ごろ、走って競争したり鬼ごっこをするようになったら、やわらかい靴は卒業。小学生が履いているようなしっかりした靴を選ぶことができます。

以上のことを大切に、お子さんが喜ぶ一足を選んであげてくださいね。

第三保育所

平成25年12月1日発行

発行所/〒306-0291 茨城県古河市下大野2248 古河市役所
編集/広報室 ● ホームページ/ <http://www.city.haraki.kogal.jp/>

☎0280(92)3111